

エリア最終確認、エリア解除前サーベイ

放射線管理記録

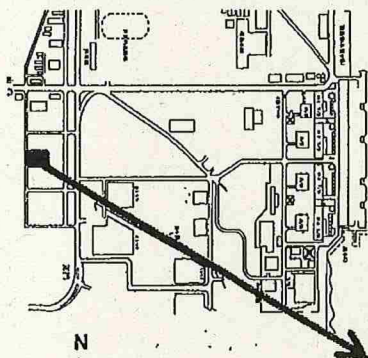
679-01

責任者	現場纏め	Grリダー	担当	作成

(1/2)

作業件名	1F 塩分除去装置解体廃棄方法検討委託				測定項目	■γ ■β+γ ■スミア ■ダスト			
測定場所	1F構内 企業棟駐車場(西ヤード)				測定者				
作業内容	対象車両調査(ROユニット)、エリア確認				測定器	F1-ICW-005 F1-ICWBL-172 F1-GMAD-196 F1-CDS-141			
(測定目的)	(上記に伴う環境確認サーベイ)				測定器				
測定日時	2022年11月2日 (水) 9:50				区域区分	Y zone(作業終了後はG zone)			
計画線量	0.4mSv	APD設定値	0.3mSv	RWA No.	220796	防護装備	Y zone装備(全面・半面)		

①: スミアポイント ⊗: 表面線量当量率 ×: 空間線量当量率 ▲: ダスト採取ポイント



1F 企業棟駐車場

調査ユニットのサーベイ結果については次紙(2/2)に記載する。

2 表面汚染密度測定結果(採取効率:0.1)

測定器	F1-GMAD-196
換算定数	1.29E-02 Bq/cm ² ·cpm
B	G
検出限界計数	88 cpm
検出限界値	1.14E+00 Bq/cm ²

No	測定ポイント	NET(cpm)	Bq/cm ²
①	床面	50	L.T.D
②	"	50	L.T.D
③	"	50	L.T.D
④	"	100	1.29E+00
⑤	"	50	L.T.D
⑥	"	200	2.58E+00
⑦	"	400	5.16E+00
⑧	"	100	1.29E+00
⑨	"	200	2.58E+00
⑩	"	200	2.58E+00
⑪	"	50	L.T.D
⑫	"	200	2.58E+00
⑬	"	200	2.58E+00
⑭	"	50	L.T.D

1. 線量当量率測定結果

測定器: F1-ICW-005 (γ測定)

F1-ICWBL-172 (β+γ測定)

単位: mSv/h

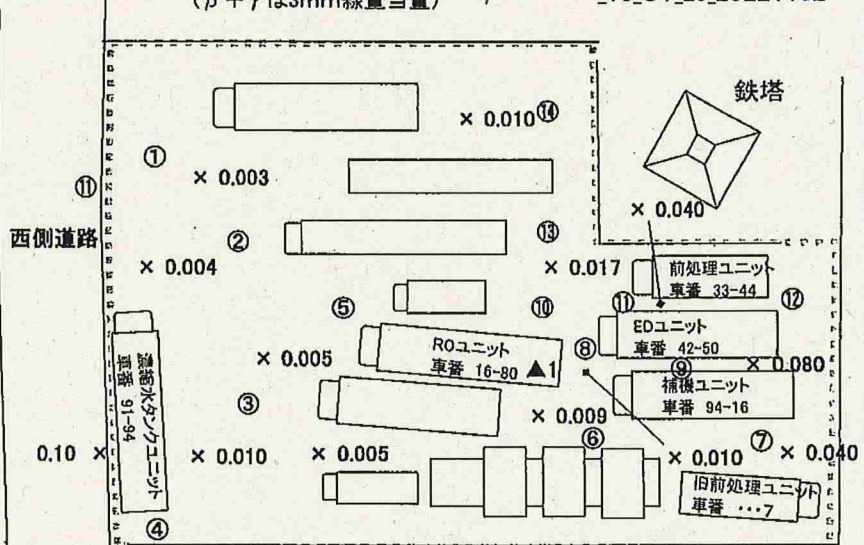
結果: 図中参照

β+γはγと全て同等であった。

(β+γは3mm線量当量)

測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	0.40
線量率(β+γ)	mSv/h	0.40
表面汚染(α線)	Bq/cm ²	-
表面汚染(β線)	Bq/cm ²	1.41E+02
ダスト(α線)	Bq/cm ³	-
ダスト(β線)	Bq/cm ³	8.63E-06

_10_OY_20_20221102



当該作業エリア(点線内)はG zone であるが
作業中においてはY zone に変更し、作業後はG zone に戻した。

3. 空気中放射性物質濃度測定結果

測定器	F1-GMAD-196
換算定数※	7.52E-08 Bq/cm ³ ·cpm
B	G
検出限界計数	88 cpm
検出限界値※	6.62E-06 Bq/cm ³
流量	140.6 l/min

※5500l採取時

No	総流量(l)	補正係数	検出限界値
1	4218.0	1.30	8.63E-06

No	ポイント	採取時間	分	作業内容	NET(cpm)	Bq/cm ³
1	▲1	10:00 ~ 10:30	30	ROユニット調査	50	LTD

※ ▲1: ROユニット荷台内(ウケ閉)